



うるわ

美しき魂

学校通信 日置市立伊集院中学校

令和2年7月1日第3号

“正しく、直く、潔き真の心”

かけがえのない尊い命を守り抜く ～ 思いをめぐらし、共に生きていくために ～



校長 中村 克己

中学校生活において、6月は「生徒の行動や心」に思いをめぐらさなければならないとても**重要な月**とされています。

それは、新学期が始まり2か月が過ぎ学校生活や友人関係にも慣れ始め、少しずつ**緊張感が緩んでくる時期**であることや、梅雨を迎え、じめじめした天候に**体調不良を感じる時期**となるためです。

そのため、6月は一年間の学校生活の中で**諸問題**（校内での事故や人間関係のトラブル）が**一番多く起きてしまう時期**となるのです。

そのような状況を踏まえ、本校ではこの6月を生徒たちの「**心と体を守り抜く月**」として様々な取組を行いました。

1 「心」守る取組として

(1) いじめアンケートの実施（5月中旬に実施）

もし、気になることがありましたら、いつでも学校にご連絡ください。「嫌な思いをした。」という生徒には、すべて対応をしています。

※ アンケート結果については、本校HPで公開しています。

(2) 「1学期の人権学習」の開催（6月2日）

1年生は、「アサーショントレーニングを取り入れた人間関係で起こる諸問題の解決法」について実践を交えながら学びました。

2年生は、「差別に負けず、自分の立場に誇りをもって生きる人々の生活を通していろいろな立場の人が尊重され、差別やいじめのない集団とはどういうものか」を偏見や差別を受けながらもたくましく生き抜いた人たちの話を通して深く考える機会をもちました。

3年生は、生徒代表による「渋染一揆」の朗読劇を通して被差別部落の人たちが差別に対して一致団結して立ち向かい、勝ち取った勇敢な姿から「たくましく生きる力」を学ぶ機会をもちました。

(3) 「命の授業」の開催（6月26日）

スキーでの大事故で首の骨を折り、全身マヒの体になりながらも、その後の懸命なリハビリにより社会復帰できるまでに回復した元・中学体育教師、腰塚勇人先生を講師にお迎えし、「命や当たり前の大切さ」や「ドリー夢メーカー」として「命の喜ぶ生き方」について熱く語っていただきました。



2 「体」守る取組として

(1) 「安全教室（熱中症から身を守る）」の実施（5月29日）

大塚製薬から講師を招聘し、「熱中症が起りやすい状況や体質、実際に熱中症の症状が現われた場合の対処方法」などについて、具体的に教えていただきました。今年も「酷暑の夏」となるようです。その前に学んでおくことが大切と考え実施いたしました。

(2) 「地震による避難（災害から身を守る）」の実施（6月1日）

6月1日(月)9時33分、薩摩半島西方沖で震度4の地震が発生しました。訓練とは異なる実際の地震に教師も生徒も、冷静かつ迅速に対応することができました。（いつ起きても対応できる力が大切です。）

(3) 「小中合同生徒引渡し訓練」の実施（6月13日：第2土曜日）
 これまでは、2つの小学校において、それぞれで日時を決め実施していましたが、ひとたび災害が起きれば兄弟姉妹（中学生も含め）、全て避難（保護者の引き取り）が必要となることから、本年度から、中学校も一緒に3校合同で実施することとしました。（実際に災害が起きた場合、小中でどう連携を図ればよいのか。また、実施することにより、どのような混乱や問題が起きるのかを把握することができました。）



今月は、「かけがえのない尊い命（心と体）」を守り抜いていくために、様々な取組を実施してみました。これからも、このような取組を通して、「思いをめぐらし、共に生きていこうとする態度」を育ててまいります。

薬物乱用防止教室の開催(6/29)

6月29日（月）、1年生を対象に「薬物乱用防止教室」が開催されました。日置警察署生活安全刑事課の濱守さんを講師にお迎えし、薬物の恐ろしさを中心に、飲酒や喫煙の問題等にもお話をしていただきました。脱法のハーブ等の違反薬物については、普段あまり考えたこともなかったという生徒がほとんどでしたが、さまざまな方法で、私たちに近づき一度手を出せばやめられない常習性があることを教えていただき、あらためて違反薬物の恐ろしさを知ることができました。



民生委員訪問

伊集院地区の民生委員22名の皆さんが、6月29日（月）に来校されました。学校側からは、学校経営の説明や地域ボランティア活動である「美魂（うるたま）クラブ」について紹介しました。また、民生委員の皆さんからは、新型コロナウイルス対策として部活動での3密な状態をつくらないように配慮するようご意見をいただきました。翌日、各顧問にも伝え注意喚起を図りました。今後も、このような連携の機会を通して、地域と力を合わせ生徒の健全育成に取り組んでいきたいと思っております。

今後の教育活動について

新型コロナウイルス感染症拡大防止のために、本校では、4月23日から5月10日まで臨時休業の措置を行いましたが、それに伴う授業時数の不足については、主に下記のような対応をしているため、現段階では授業の進展に大きな遅れは生じていないことをお知らせします。



対応1 行事の精選による授業時数の確保

〈1学期分〉

- 1年部 「集団宿泊学習」の中止
- 2年部 「修学旅行」の延期又は中止
「日置市文化財調べ」の中止
- 3年部 「職場体験学習」の延期又は中止
- 全体 「合唱コンクール」の実施方法の見直しと2学期への延期

対応2 1学期の延長

7月20日に予定していた終業式を7月30日まで延長します。この期間に1日3

7月の主な行事予定

7/6(月)	A L T来校
7(火)	3年情報モラル教室（講師：戸高成人） ひおき学講演会（講師：東川隆太郎）
8(水)	S C来校 地区総体（男女バレー、男女ソフトテニス、男女バスケットボール、野球）
9(木)	地区総体（陸上、サッカー）
10(金)	フレッシュ研修訪問指導、漢字検定
11(土)	学級P T A
13(月)	A L T来校 他校種参観（伊集院高校より2名）
17(金)	A L T来校 スマホ・ケータイ安全教室（全学年）
18(土)	英語検定
20(月)	臨時時間割（3校時まで）～7/30 S C来校
22(水)	地区総体（剣道）
28(火)	地区総体（柔道）
30(木)	終業式 小中一貫教育研修会